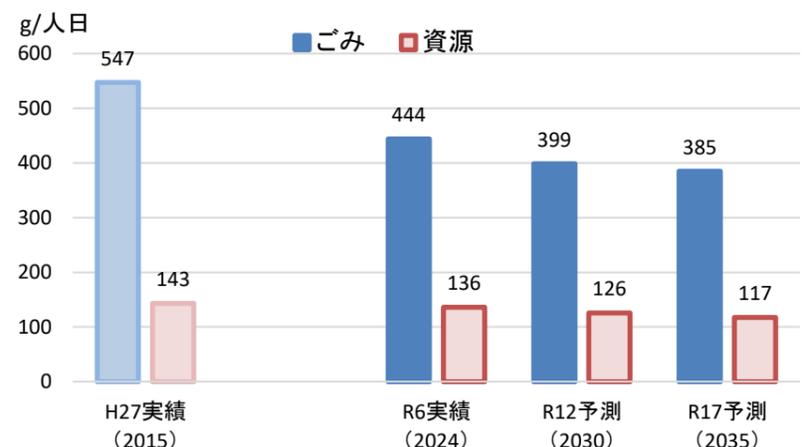


参考資料 板橋区版ごみ減量・資源化目標の設定例

今後のごみ・資源量の見通し

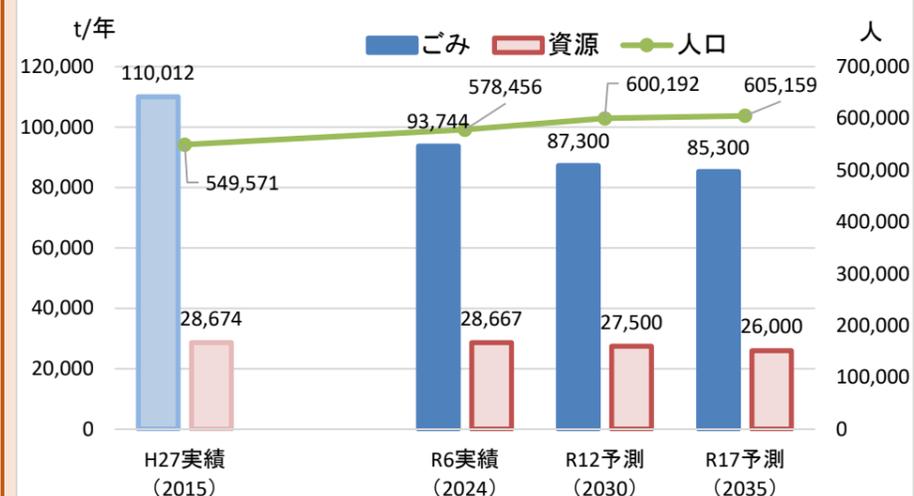
現状のまま推移した場合、引き続きごみ・資源量は減少の見通しです。

■区民1人1日あたりのごみ量・資源量の見通し



※令和6年度実績には一部暫定値を含む

■年間排出量の見通し



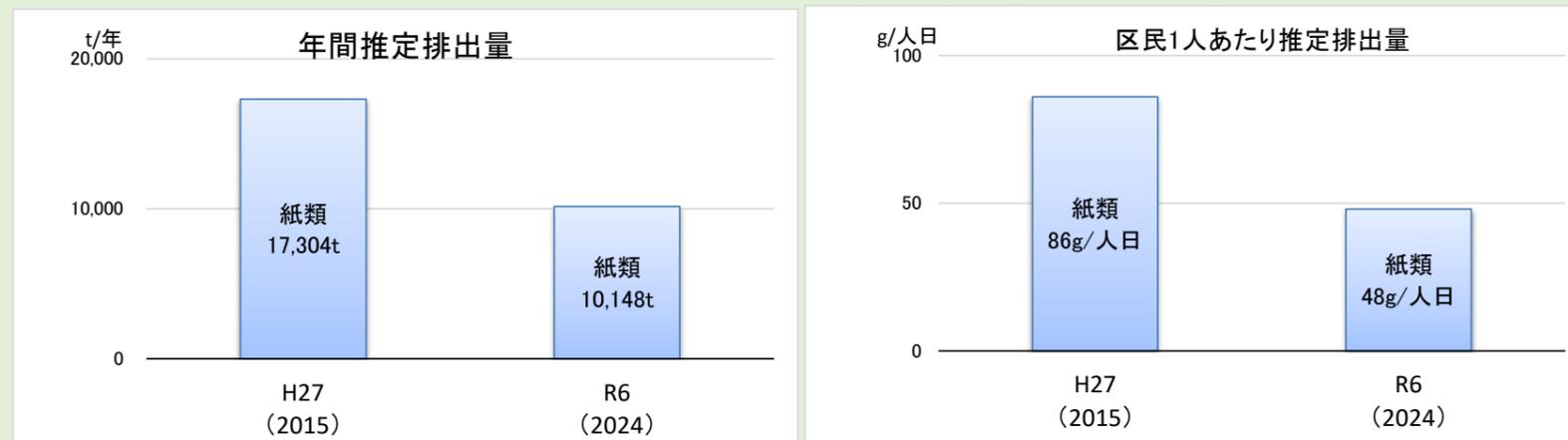
※令和6年度実績には一部暫定値を含む
人口予測は「板橋区人口ビジョン (2025年～2050年)」に基づく

主要品目別のここ10年間の変化

平成27(2015)年度、令和6(2024)年度のごみ組成分析調査から、紙類、プラスチック類、生ごみ・食品ロスのごみ(可燃ごみ・不燃ごみ)への排出量を算出しました。

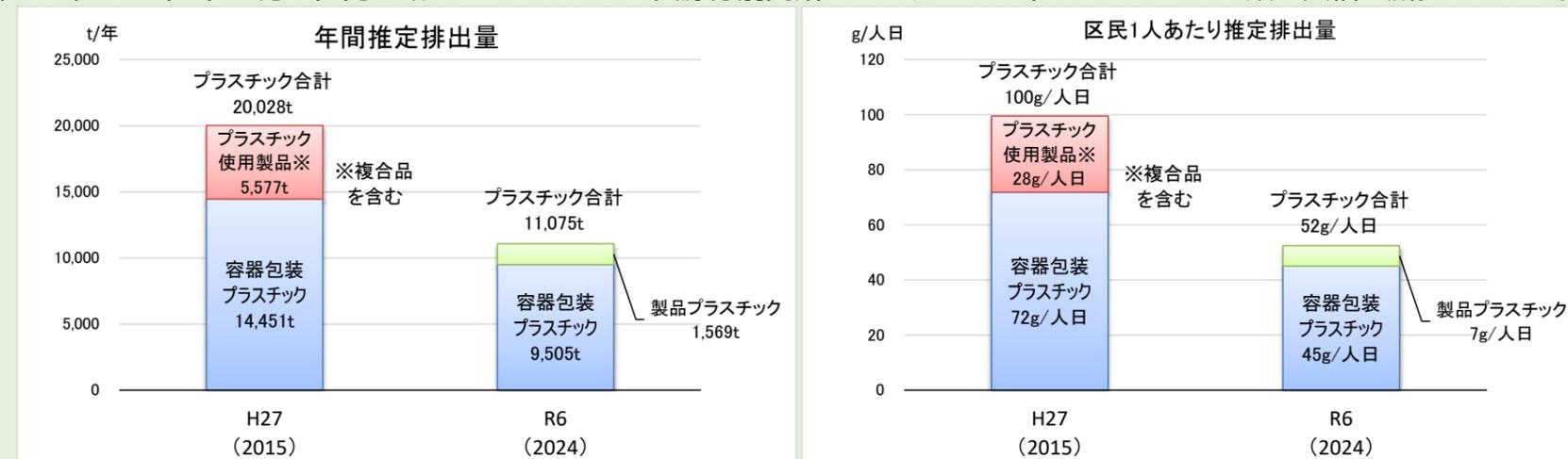
■紙類の排出量の変化

ごみに排出される資源化可能な紙類は、新聞紙などの排出量の減少により10年間で大幅に減少しています。



■プラスチック類(容器包装プラスチック+製品プラスチック(プラスチックだけでできている製品))排出量の変化

令和6(2024)年4月の区内全域でのプラスチック資源分別開始もあり、ごみの中のプラスチック類は大幅に減少しました。



■生ごみ・食品ロス排出量の変化

令和6(2024)年度の組成分析調査で、区民1人1日あたり食品ロス排出量は39g/人日と推定されました。

